

## 入居企業紹介

その63

SIC-2 507

SICに入居されている企業をご紹介します。

## サンマルコ株式会社

### 「明るくそして誠実に」



#### ■代表プロフィール

サンマルコ株式会社  
代表取締役 丸子 勝基(まるこ かつもと)さん。  
昭和17年、山形県生まれ。  
現在、東京都八王子市の多摩ニュータウン在住。  
二人のお孫さんの成長が楽しみという67歳。  
趣味は、ゴルフ。地元のコースで楽しんでいます。  
ただ今、早朝ウォーキングで健康増進中。

#### ■起業しようと思ったきっかけは？

住友スリーエムに30年余り勤務。若いときから起業志向はあった。しかし、会社を興すには条件が揃わなければならない。それは、資金、気に入った商材、販売戦略、家族の理解そして健康。その5つ全てが揃った時が56歳の時だった。1年間自宅で仕事をし、SICがオープンするとともに事務所を移した。

事業を始めたときに感じたことは、お客様からの1本の電話は、信頼の始まりだということ。大切な営業の原点を今も忘れない。

#### ■事業紹介

【ガラス用フィルムの販売及び施工】

一般住宅市場及び建築改修市場に、窓ガラスの飛散防止の安全対策、

太陽熱や紫外線の室内への流入を遮断するガラスフィルムを施工している。ガラスフィルムは、飛散防止、防犯、断熱、UVカット、防虫、電磁波防止などの機能を持つ機能材商品です。

数年前までは、防犯を中心に事業を展開していたが、最近、京都議定書が2005年に発効されるなどから、省エネへとシフト。「経済情勢など、常に市場のニーズの変化に合わせてシフトしつづけることが肝要だ。」と丸子社長は言う。

最近、遮熱効果による暑さ対策、省エネ対策商品として空調機器メーカーやESCO事業者から空調負荷の低減を提案できる商材として営業メニューに採用されている。

#### ■一番苦労していることは？

社員の提案営業力をいかに高めるか、そして、相模原と福岡からどのように全国規模の空調機器関連のお客様のニーズに応えていくかである。

2003年に九州・四国・沖縄をカバーする福岡支店を設置。つづいて東京事務所を開設したが、1年あまりで撤退した苦い経験は、今、強みに繋がっている。東京事務所は失っても、その時に開拓した顧客は失ってはいない。

社員には、まず、お客様の話をよく聞き、お客様のニーズや課題をしっかりと掴み、それをイメージしてプレゼンに繋げて行ってほしいと、丸子社長は見守りつづけている。

#### ■これからの夢または目標は？

まずは、大阪地区に支店を設置し、全国をカバーできる体制をとり、既築の窓ガラスへの遮熱フィルム施工日本一を目指すと共に、相模原で、神奈川で、良く知られ、愛される企業になりたい。

会社のモットーは、「明るくそして誠実に」。

社内外、どんな状況においても、ポジティブに明るく、そしてあくまでも誠実であり続けることが大切。

#### 【お問い合わせ先】

サンマルコ株式会社  
SIC-2 507号室  
Tel.042-770-9457 Fax.042-770-9458  
<http://www.sunmaruko.co.jp/>  
サンマルコの丸子の日記 <http://sunmaruko.jugem.jp/>



# SICからのお知らせ



さがみはら子どもアントレプレナー  
体験事業実行委員会からのご案内

子どもアントレの開催日が延期になりましたので、最終日の販売のご案内を申し上げます。

## 《子どもアントレ》

日時：9月13日(日)

午前11時30分～12時30分まで

場所：小田急線相模大野駅  
中央改札口前 南北通路

一生懸命、製作した商品を販売いたします。  
ご興味のある方は、是非ご来場ください。

## SICの四季



SIC第1センター  
3階のベランダにて

**蔓荔枝(つるれいし)**：学名 Momordica charantia。うり科ツルレイシ属。熱帯アジア及びアフリカが原産と考えられている。名前：中国では、苦瓜(クーグアー)訛って→ゴーヤ。英名はBalsam pear(バルサムペアー)。フィリピンでは、アンバラヤ。日本では、苦瓜(にがうり)、ゴーヤー、ゴラー、ゴーヤ、レイシ、ニガゴリ、ニガゴイなどなど。ビタミンCをはじめミネラルが多く夏バテ予防や食欲増進に効果がある。今日では、「モモルデシン」や「チャランチン」という成分に血糖値を下げる効果があることがわかってきた。花言葉は、「強壯」。

# 石川の東海道 道中記 第11回

—平成21年5月17日(日) 鈴鹿峠～水口宿—

窓ガラスを「コツコツ」と叩く音で目が覚めた。昨夜、女将さんが「鳥がガラスを叩くかもしれません」と言われていたので覗いてみると、二羽のガラスが頻りと叩いている。10分ほどで音が途絶えたとともにまた寝入ってしまった。7時起床、慌てて身支度を整え朝食をいただき、8時出発。

八丁二十七曲りと呼ばれ箱根の峠に匹敵する難所と言われた鈴鹿峠を目指す。幸い昨日のうちにかなり登ってきていたので急勾配ではあるが30分程で峠に出る。霧が立ちこめ峠は薄暗いが、しばらく行くと茶畑が左右に見られ周囲の視界が広がる。まもなく国道1号のトンネルの上に、「万人講大石灯籠」が立っている(写真)。



ばんにんこうおおいしとうろう  
万人講大石灯籠

江戸時代中期に四国の金毘羅参りの常夜燈として立てられたものでここからは滋賀県に入る。旧東海道は国道1号線に沿っているが、脇の畑には「猪避け」と思われる、かなり頑丈な柵が巡らしてあるところが多く、山中であることを改めて知らされる。東京からの距離は434km

を示し、新名神高速道路下を通過するころには有難いことに薄日がさしてくる。

5kmほど下ると、広重の「土山・春の雨」に描かれたと思われる海道橋を渡り、右手には鈴鹿峠で人々を苦しめていた鬼を退治した坂上田村麻呂が祀られている田村神社がある。

道の駅を過ぎると土山(つちやま)宿に入る。宿役人や馬子など問屋場の風景を原寸大で再現した 東海道伝馬(てんま)館があり、展示物の人馬が意外に小ぶりな感じがする。すぐ先には将軍や皇族が宿泊された土山本陣があり宿場の面影を偲ばせる。野洲川と1号線の間を西進すること10km程で水口(みなくち)宿の東端となり、見附跡が復元されている。

水口宿は古くから東国あるいは伊勢への道が通り天正13年(1585)に秀吉が水口城を造らせてから東海道の50番目の宿として発展したようだ。街道は間もなく三筋に分かれ、各々の道には旅籠や商家が建ち賑わったという、これまでに見たことのない変化のある街となっている。近江鉄道本線の水口石橋駅到着12:37、歩行距離は20.4kmでした。 つづく

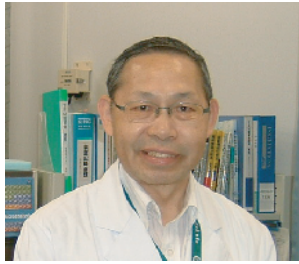
## 【今月の経営スケジュール(3月期決算の会社参考)】

経理：8月源泉税・地方税納付、給与計算・試算表作成  
社会保険・労働保険：暫定基礎届による新しい標準報酬月額を適用

# 2009年9月

日	月	火	水	木	金	土
30	31	1 会議室11月分 予約受付開始	2	3 ★ SICまつり	4 さがみはら 未来塾	5 経営塾
6	7	8	9 職場リーダー養成塾	10	11 さがみはら 未来塾	12 SIC-2 エレベーター点検 SIC-1・2緑地帯 樹木害虫駆除
13 子どもアントレ (最終日・販売)	14 *SIC-1 エレベーター点検	15 SIC-2 ガラス清掃	16 SIC-2 フィルター清掃	17 SIC-2 空気環境測定	18 SIC-1 フィルター清掃 さがみはら未来塾	19 SIC-1 床面定期清掃
20	21 敬老の日	22 国民の日	23 秋分の日	24 SIC-1 専用部ガラス清掃	25 さがみはら 未来塾	26 経営塾
27	28 SIC-1 消防設備点検	29 協創マッチング フォーラム	30 SIC-2 消防設備・ 外観機能点検 職場リーダー養成塾	1	2 さがみはら 未来塾	3

\* エレベーター点検 SIC-1 10:00～11:00の間はご利用になれません。お問い合わせは 生井(内線1116)まで



## 青山学院大学

理工学部附置機器分析センター  
技術主幹 中村 新一 氏

—ご紹介その2—

### 3. 分析センターの活動内容

機器分析センターの利用者は基本的には学生や院生および教員、学外共同研究者を対象にしていますが、外部である技術指導契約締結の企業の方にも門戸を開き利用可能としています。

現在、相模原市内の中小企業のほか、自社の不具合解析、研究などができるように分析装置の原理、操作・解析技術を教える技術指導契約を7社と締結しています。このような活動を通して地域企業をはじめとした地域への貢献も進めています。

また学内に目を向けますと、7月開催のオープンキャンパスや10月の相模原祭(写真2)において終日、機器分析センターを公開し、本学入学希望者やその家族、地域住民への理工学部の新鋭研究施設、分析センターを紹介しています。また拡大装置である電子顕微鏡の威力を知っていただくための「アリ」や「星砂」、「どんぐり」、「白金微粒子」を直接見るデモンストレーションは、地元の小・中学生には好評で、科学・理工学への魅力や興味を抱いていただく行事を開催しています。また県内および地方の高等学校の団体、国研究機関、県・相模原



写真2 10月相模原祭の公開風景

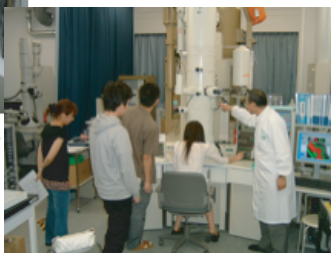


写真3 400kV電子顕微鏡の講習会

市産業振興課あるいは他大学などからの要請での当施設見学会もあり、このように本学への好感度、知名度を高める支援の場としても大いに機器分析センターは利用されています。また実社会へ羽ばたく学生個人の研究意欲や資質の向上にも役立っています。

また21世紀の科学技術の発展に寄与すべく、学校教育、先端研究などに青山学院大学理工学部附置機器分析センターは分析技術でより一層努力していきたいと思っています

### 4. 分析解析事例および技術対応

当分析センターが今までに実施した代表的な分析および解析した事例を図2に示します。また学外対応や技術相談として、

- (1) 技術指導契約による事業支援(契約締結)
- (2) 指定寄付金による分析センター活動支援
- (3) 材料不具合解析、材料研究に関する技術相談
- (4) 分析前処理技術、各装置使用方法・操作法に関するコンサルタント

などを随時行なっていますので、何かありましたら、当方へお問い合わせ下さい。

- ・可視光応答型 Pt/WO<sub>3</sub>触媒体の断面形態観察
- ・超軽量Mg合金陽極酸化皮膜の構造解析
- ・生体用Ti合金陽極皮膜の構造解析
- ・高強度SiCセラミックス、Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub>セラミックスの構造解析
- ・青色発光デバイス用GaN薄膜の結晶性評価
- ・グラビア製紙の断面評価解析
- ・次世代HDD用カーボン保護超薄膜の精密膜厚測定
- ・都会大気浮遊物(エアロゾル)の形態および組成評価
- ・無機系凹部多層反射膜の断面構造評価
- ・高輝度長持続性蓄光体の構造解析
- ・カーボンナノチューブ(CNT)、フラーレン C<sub>60</sub>の形態観察
- ・新規透明導電膜の結晶配向性、構造解析
- ・新規高温超伝導体の構造解析
- ・ダイヤモンド膜の結晶性・微細構造評価
- ・Pt/C系触媒粒子の形態観察
- ・鉛フリーはんだ界面の構造解析・組成分析評価
- ・アルミニウム陽極酸化皮膜(アルマイト)の断面構造観察
- ・高密度記録媒体用FePtナノ粒子成長の断面観察評価
- ・半導体CoSi<sub>2</sub>/Si基板のエピタキシャル膜の界面構造解析

図2 分析解析事例

【お問い合わせ先】

分析技術相談について：

青山学院大学 理工学部附置機器分析センター ☎042-759-6240

共同研究について：

青山学院大学 研究支援ユニット課長 杉野 郡二 ☎042-759-6056

<http://www.aoyama.ac.jp/college/ssi/index.html>

## ご案内



9月3日(木)

17:00 - 19:00

会場：SIC-1 駐車場

## SIC "秋"まつり

今回は、**すこ〜く**たくさんのお肉を買い込んでいます！

参加費 ¥1,000.- /人 (飲み放題！食べ放題！)

恒例のお祭りです。皆様のご参加をお待ちしております。

(事前のお申し込みを、お願い致します。食材の仕入れ不足が生じない為にも(たくさん仕入れてはいますが)、ご協力をお願い致します。)

当日は、SIC-1の駐車場、小会議室、商談コーナー、ロビー、SIC-2の大会議室はご利用いただけません。予めご了承くださいませよう、お願いいたします。(尚、SIC-2の応接室、小会議室、ロビーはご利用いただけます。)

全  
4  
回

### デザインというやり方。

- 第2回 -  
伝わり方についてこざ企画  
デザイナー 小崎 直利

#### 情報の力関係



左を見よ

突然ですが、上の絵を見て下さい。これはメディアクリエイター佐藤雅彦さんの「毎月新聞」というコラムの1つで用いられた絵です。はじめは矢印につられて右の文章に目をやってしまったのではないのでしょうか。でも文字を見ると「左を見よ」と書かれています。これは表現要素として図形は文字よりも情報訴求力があることを示しています。この紙面を読む時にも文章より先に上下にある絵の方に目がいきまうはずですが、一般的に図形の方が文字よりもその力が大きいことが多いのですが、次の絵を見て下さい。



正11角形

この図形は「正11角形」ではなく、実際は正9角形でふたつも頂点が足りません。矢印の話の後なので、この絵も何

かあると推測したかと思いますが、もし数学の教科書にこれがあったらその間違いに気付かず「正11角形」と信じてしまうのではないのでしょうか。これは先ほどの例とは反対に図形よりも文字の方に情報訴求力があつたことを示す例です。私たちの頭の中では、情報の力関係を無意識に判別しモノゴトを感じ取っているのです。

#### 同時に伝わっていること

前述した例は要素を出来るだけ抑えて示してありますが、普段はもっとたくさんの要素が絡み合ったものごとに私たちは触れています。言葉で何かを伝える時、まともなことを話していても妙に早口な人だとか、なんか頑張っているとか、イライラしているなどのことも同時に相手には伝わっています。たとえどんな手段や表現で伝えても同時に伝わってしまうことは必ずあります。それは人自身から出ているものであつたり、言葉にならない部分です。

私は、むしろこの同時に伝わっていることの方に人の心を動かしたりする力が潜んでいると思います。デザインの仕事ではこのようなことを意識して伝わり方を設計するという作業をします。文字・図記号・写真などを駆使すれば意味を理解できるモノは作れます。一方で、人の感性を響かせるモノには意味以外に人一倍こだわり抜かれた「何か」があるものです。デザインの仕事はスタイリッシュに作り上げることが役割ではなく、むしろ無骨で地味に作ることにこだわった方がその人らしく見えて好感が持てるのではないかという提案もします。

このように「伝わり方」を考えるのは意外と楽しいことで、私はいつもそんなことを確認しつつ表現活動をしています。伝わり方考えることで伝え方にも工夫できることがたくさん見えてくるかもしれません。

チャレンジショップを担当の「飯山のいい店み〜つけた!」と「山本のめし屋レポート」を隔月で掲載しています。

## 飯山のいい店み〜つけた!

自家焙煎コーヒー豆専門店

クラーヌ

「COULANE」

今回は、横山にある自家焙煎コーヒー豆専門店『クラーヌ』を紹介します。

クラーヌは平成17年12月にオープン。

オーナーの青木さんは、退職後、珈琲豆問屋の焙煎研修を受け、

高度な技術を身につけて念願のお店をオープンしました。

焙煎のコンセプトは『甘みが強く、キレがあり、飲みやすい味わい』。

店内は6坪と小さいけれど、コーヒー豆は35種類以上取り揃えています。

Q「研究開発・製造等で集中力を高めるのにいいコーヒーは?」

A「それなら、カフェインが多い方がいいですね。

当店で選ぶならマウンテンブレンドが良いと思います。

香りも良く、きっといいアイデアが生まれて効率も上がりますよ。」

カフェインが苦手な人には、独自にカフェインレスの豆も数種類準備しています。

近年、肝臓にも良い効果があることが認められたコーヒー。

アドバイスを頂きながらコーヒー豆を選ぶのもおつなものです。

セール期間中は  
10:30~19:00 営業

■住所 相模原市横山 3-17-14 (県立相模原高校の近くです。) ■Tel.Fax042-776-5676 ■営業時間 14:00~18:00 ■定休日:月・火



特売セール!

9月11日(金)

12日(土)

13日(日)

## 編集後記

一気に秋の気配を感じ始めました。読書の秋、食欲の秋、そして、スポーツの秋到来です。SICでは、まず、食欲の秋からスタートです。担当者が、これまでにない量の肉を買い付けています。でも、若い人がいっぱいいるSIC(???)では、足りないかも知れない!! そうならないように、是非、事前申し込みをしてください。社長さんからスタッフの方々、そしてご家族の方々もお待ちしています。 荻島